

2012年産バナナチップ市況

台風の影響により大減産

2012年12月4日、フィリピンのミンダナオ島北部に超大型台風が上陸し農作物へ大きな被害をもたらしました。弊社バナナチップのメーカーによりますと、バナナチップ原料への影響も甚大で、この台風で被害の大きかったサバ種のバナナで70～75%が壊滅しています。

この事態により同メーカーでは台風の影響を受けていない地域からも原料を買い付けし、数量を確保している模様ですが、台風による大減産で現地の原料バナナ市況は高騰しており、最終製品のオファー価格も台風以前の価格に比べ約20%値上りしています。また、円安に振れている為替により輸入コストは大幅に上昇しています。この先の相場動向については、現時点では不透明ですが当面は高値安定となる可能性が高いと思われます。